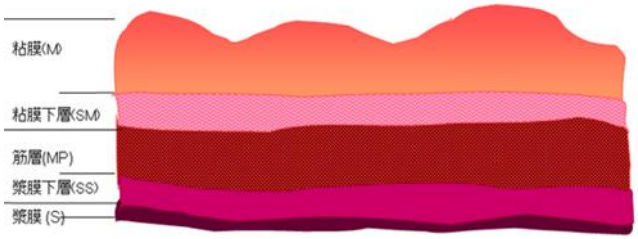
GIST（消化管間質腫瘍）

GIST について

GIST は「Gastrointestinal Stromal Tumor」の略称で、日本語では消化管間質腫瘍と呼ばれ、胃や腸などの消化管にできる悪性腫瘤の一種です。
消化管の壁は 4 または 5 層に分けられます。内側より順番に、

1. 直接食べ物と接する粘膜
2. その下の経緯である粘膜下層
3. 固有筋層
4. （漿膜下層）
5. 一番外側の薄い膜である漿膜（または外膜）



となります。
がんは一番内側の粘膜から発生し、壁の外側に向かって進んでいきますが、GIST は固有筋層から発生し、粘膜を下から押し上げるように腫瘤ができます。診断時の年齢中央値は 60 歳代とされていますが、すべての年齢層で発症し、優位な性差を認めません。原発部位は胃（51%）が最も多く、次いで小腸（36%）、直腸（5%）、食道（1%）となっており、まれに腸間膜、大網、後腹膜にも発生することがあります。発症率は年間 10 万人に対して 1 人から 2 人くらいとされ、まれな腫瘤です。

症状について

GIST に特異的な症状は存在しません。
・粘膜下腫瘍であり、進行するまで無症状のことが多いです。
・健康診断などのスクリーニングで偶然発見されることがあります。
・腫瘍が進行した際に消化管出血および貧血、食後の早期満腹感、腹部圧迫感を感じることがあります。

診断について

- 上部内視鏡検査（胃カメラ）、下部内視鏡検査（大腸カメラ）：内視鏡（細く、ライトの付いたチューブ）を口または鼻から胃、十二指腸まで挿入して内部を観察します。食道や胃、十二指腸の GIST の確定診断を行うために重要な検査です。大腸の GIST の場合は大腸カメラを肛門から挿入して大腸全体を観察します。病変を直接観察するとともに、状況に応じて病変の組織を採取し、顕微鏡で調べます。免疫結構染色で KIT 陽性あるいは DOG1 陽性であれば GIST と診断されます。
- 超音波内視鏡：先端に小型の超音波断層装置の付いた内視鏡を挿入して病変部を検査します。この検査では、腫瘤の壁内での大きさや腫瘤の性状などを調べます。
- 腹部 CT 検査：X 線による腹部の断層撮影を行います。この検査では、身体を数 mm 間隔で輪切りにした像を見ることができるため、腫瘤全体の評価や他の臓器への転移検索に有用です。また、GIST が周囲に接する臓器に食い込んでいるかどうかを調べる場合も有用です。

治療について

GIST あるいは GIST が強く疑われる腫瘤に対しては原則的に手術治療を行います。腫瘍が小さく組織診断が行えない場合や無症状の場合は続行観察となることもありますが、GIST と診断された場合は、現在の日本のガイドラインでは腫瘍の大きさなどに関わらず、手術が勧められています。主病巣以外の場所にも転移を起こしているような場合は、内科的治療（化学療法）の適応となります。化学療法の経過によっては、改めて手術を考慮することもあります。

手術治療

GIST はがんと比べ周囲組織への浸潤やリンパ節転移のリスクが少ないため、多くの場合は腫瘍のみの切除を行い、臓器機能の温存を考慮します。また、術前補助化学療法により腫瘍を縮小させ、臓器温存の可能性を高めることがあります。近年では発生場所や発育形式を考慮し、腹腔鏡下手術を行うことがあります。術中は被膜の損傷に注意し、腫瘤を破裂させないように手術を行います。術後の病理組織検査の結果をもとにリスク分類を行います。リスク分類の結果に応じて、再発予防目的に術後補助化学療法を行うことがあります。

内科治療（化学療法）

GIST に対する治療薬として、分子標的薬が用いられています。分子標的薬はある特定のたんぱくに作用するため、正常な細胞にダメージを与えにくい特徴があります。一方で、従来の抗がん剤とは異なる副作用が現れることがあります。

- **イマチニブ：** GIST の治療の第一選択薬で、再発・転移例や手術不可能例で有効です。
- **スニチニブ：** イマチニブ抵抗性の GIST に対する治療薬として使用されます。
- **レゴラフェニブ：** イマチニブおよびスニチニブ抵抗性の GIST に対して効果があるとされています。
- **ピミテスピブ：** 他の治療薬に抵抗性を示した GIST に対する新たな選択肢です。

これらの薬剤を適切に使用することで、病状の進行を抑えたり、腫瘍を縮小させる効果が期待されます。患者個々の状態に応じて、最適な治療計画が立てられます。

執筆者

- 氏　名：　砂川　真輝
- 所属医療機関：　名古屋大学医学部附属病院
- 診療科：　消化器・腫瘍外科（肝胆膵）

- 氏　名：　杉田　静紀
- 所属医療機関：　名古屋大学医学部附属病院
- 診療科：　消化器・腫瘍外科（消化管）